

会 議 録

1 会議名

令和2年度第10回中郷区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

（1）報告（公開）

中郷区一般廃棄物最終処分場の廃止について

（2）協議（公開）

意見交換会の意見集約について

令和3年度地域活動支援事業中郷区採択方針等について

令和2年度中郷区地域協議会活動報告会について

（3）その他（公開）

トキ鉄の運休情報等について

二本木駅前の横断歩道について

地域活動支援事業の内容変更について

3 開催日時

令和3年2月12日（金）午後6時00分から午後7時30分まで

4 開催場所

中郷コミュニティプラザ ホール

5 傍聴人の数

3人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・委 員：荒川清尊、岡田龍一、高橋京子、高橋達也、竹内昭彦、竹内靖彦、
松原功、宮川昇藏、村越勝彦、陸川昇一、陸川陽一

・事 務 局：名倉浩中郷区総合事務所長、高波義明次長（総務・地域振興グループ長
兼務）、宮尾広幸市民生活・福祉グループ長、教育・文化グループ長
市民生活・福祉グループ 不破直美班長、総務・地域振興グループ
内田明浩班長、田村結花主事

〔 以下、総務・地域振興グループは総務G、市民生活・福祉グループは市民G、教育・文化グループは教育G、グループ長はG長と表記 〕

8 発言の内容（要旨）

【内田班長】

- ・会議の開会を宣言

【竹内（靖）会長】

- ・挨拶

【内田班長】

- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。

【竹内（靖）会長】

- ・会議録確認：「岡田龍一」委員と「陸川陽一」委員に依頼。
- ・報告事項（1）の中郷区一般廃棄物最終処分場の廃止について、事務局の説明を求める。

【宮尾グループ長】

- ・資料No. 1に基づいて説明。

【竹内（靖）会長】

今ほどの説明について質問・意見等を求める。

【高橋（達）委員】

今後の草刈などの維持管理はどうなるか。

【宮尾グループ長】

例年通り草刈りについては継続して行う。

【竹内（靖）会長】

今後も水質試験を定期的に行い、データを公表していくのか。

【宮尾グループ長】

廃棄物の処分を停止してから2年間水質検査を行い、異常がないことが認められているので、今後の水質検査は行わない。

【宮川委員】

産業廃棄物に関する特例にも関係しているのか。

【宮尾グループ長】

法律と技術上の基準が調査項目であり、その部分についてクリアした。

【竹内（靖） 会長】

特になければ、報告事項（１）中郷区一般廃棄物最終処分場の廃止については、これで閉じることとする。

続いて協議事項（１）の意見交換会の意見集約について協議する。事務局の説明を求める。

【内田班長】

・資料No. 2に基づいて説明。

【竹内（靖） 会長】

先般、はとぴあ中郷で開催した意見交換会について、出席者を見ると小学校の方はPTA関係者の出席があったが、学校関係者の姿が見えなかったので当日の資料を小中学校に送ってある。教職員の方にも今後の事業計画について校長先生の方から周知していただくよう依頼した。

意見交換会では細かな意見も出ているので、全てを受けることはできないと思っている。入札を行い業者が行う部分については業者で行うこととして、ソフトの部分については、逆に関係団体や地域の力を借りないと出来ないと思っている。例えば、子ども達を巻き込んでパフォーマンス的なことを行うには、地域協議会が実働部隊で動くわけにはいかないで、学校のPTAやまちづくり振興会などの組織と連携を図って、ソフトの部分についてどのように行っていくかなど話し合いを進めていく必要があると思う。

今ほどの説明について質問・意見等を求める。

【宮川委員】

縄文公園の件は、事務局の回答案でいいと思う。法的な規制もあるので、今の時点では現状維持の対応しかできないということで説明する以外にないと思う。

【竹内（靖） 会長】

詳しく精査しながら進めていくが、地域協議会の考えも遊具設置の意見とは整合性がないので、少し違うのかなと思っている。

【陸川（陽） 委員】

今までにもいろいろな団体等との意見交換を行ってきたが、今回が最終段階ということで区民の皆様に説明をした。改めて各種事業がスタートしたという身の引き締まるような思いである。頑張っていきたいと感じた。

【岡田委員】

桜の植樹については、植えるだけではなく、その後の管理をどうするのかも含めて進めていかなければならない。

【高橋（京）副会長】

意見交換会でもらった意見に対する回答はどのように報告するのか。そして報告に際しては、地域住民の目線に立ち、具体的に分かりやすくしてほしい。

【竹内（靖）会長】

高橋副会長の言われた通り、「やりっ放し」「言いつ放し」では、なかなか前へ進むことはできないと思うので、3月に行う活動報告会の中の意見交換会で出た意見やその回答について報告したい。回答内容について、もう一度整理し、一步踏み込んだ形にしたいと思っているので、事務局と打ち合わせしながら進めていく。

【村越委員】

講演会に対する意見については、区民の皆さんの納得のいくような形で進めていきたいと思う。

【竹内（靖）会長】

いずれにしろ大きな事業となる。事業を進めていく中で、我々地域協議会だけでは前へ進みづらいこともあり、いろんな関係団体とより深い連携をとりながら情報共有、情報公開しながら、1つずつ進めていきたいと思う。また、地域協議会に限らず、いろんな形で皆さまの意見を聞いたり、また、集まって言葉を交わす時間も作らないといけないのかなと思っているので、よろしくお願ひしたい。

【高橋（京）副会長】

私も会長も、この地域協議会の他に、小中学校のコミュニティスクールに関係している。この間その委員会があり、そこで来年度に向けて新たな取り組みを始めるという説明があった。内容が地域に深く関わっているので、この地域協議会でも説明してもらったらいいのではないか。

【竹内（靖）会長】

高橋副会長が言われたのは、コミュニティスクールの場において、4月1日から中郷区さとまる学校という事務所をオープンするということと、その業務内容について説明されたものが、皆さんにもお知らせすべきと考えたからである。その成り行きとしては、私が「中郷の子どもを育てる会」と「中郷区住民福祉会」の2つの会長を担っ

ていて、活動を進めていく中で基本目的や業務内容が同じに感じたことから、「中郷区さとまる学校」という1つの会に事業統合し、自分達の活動方針を持って運営しようと考えたからである。事務所を設け、そこを拠点として、地域のために頑張っていきたいと思っている。また、NPO法人中郷区まちづくり振興会とも連携をとりながら、他の区に無い、中郷区独自で特有の市の先端に行く活動を行っていくものである。中学校のコミュニティスクールで説明した資料については、私と校長で作ったもので、来年度の全国校長会の発表で使用するものである。文科省が推進する学校支援活動本部というところにも絡み、上越市にはまだ設置されていないものとなる。事業の趣旨は、いかに子ども達が地域愛を深め、学習の中で地域福祉も入れながら、子ども達の健全育成を担っていこうというものである。そういった部分について、この地域協議会で説明させていただき、皆さんから意見をいただければと思う。

【高橋（達）委員】

意見交換会の中で出た意見について、回答案では実施段階で改めて協議するとあるが、「中郷区さとまる学校」で協議していくということか。

【名倉所長】

令和4年度の事業なので、それに向けて事業計画を作成し、地域協議会の中で協議していく。

【竹内（靖）会長】

活動報告会に向けてこの意見集約の資料を私の方でまとめ、3月の活動報告会で少し踏み込んだ形になるよう仕上げるので、事務局の協力をいただきたい。

【名倉所長】

了解した。

【竹内（靖）会長】

次に協議事項（2）の令和3年度地域活動支援事業中郷区採択方針等について協議する。事務局の説明を求める。

【田村主事】

・資料No. 3-1-1～資料No. 3-3に基づいて説明。

【竹内（靖）会長】

今ほどの説明について質問・意見等を求める。

【陸川（昇）委員】

プレゼンはやるという方向でいいと思う。コロナ禍ではあるが、コロナ対策を万全に行い実施すべきと思う。実際に提案者と直接会って話を聞かないと、様子がかめられない。

【竹内（靖）会長】

スケジュール的にはどうか。

特に意見が無いようなのでスケジュールについては、事務局案のとおりとする。

募集要項について意見はないか。配分額はまだか。

【名倉所長】

予算決定が3月議会後になる。

【竹内（靖）会長】

額は令和2年度と比べ大きな差はないか。

【名倉所長】

令和2年度が550万円で、令和3年度も同じ予定である。

【高橋（達）委員】

去年はコロナの影響があったのか、2次募集を行った。当初募集のPRが足りないのではないかと感じる。PRがマンネリ化しているような気がする。この事業はハードルが高いイメージがあるので、それを払拭するようなPRをしてほしい。

【竹内（靖）会長】

知っている人もいるが、若い世代とか、いろんな団体で活動していく中で、こういう支援事業があるということを認知してもらいたい。3月の活動報告会で、出来るだけ提案するような団体や個人、学校関係者に声掛けをしたい。

特に無いようなので募集要項については、事務局案のとおりとする。

【竹内（靖）会長】

採択基準は、ここ数年変わりなく行っているがどうか。採点をしていて違和感があるとかないか。

【陸川（陽）委員】

新任のため初めての採点だった。自分が感じたとおりに採点したが、大体平均値と同じくらいだったので、そんなにズレてはいないんだと感じた。これからも自分が感じたとおりの採点をしていこうと思っている。

【竹内（靖）会長】

特に無いようなので採点基準については、事務局案のとおりとする。

次に協議事項（３）の令和２年度中郷区地域協議会活動報告会について協議する。事務局の説明を求める。

【内田班長】

・資料No. 4-1～資料No. 4-4に基づいて説明。

【竹内（靖）会長】

今ほど説明があったとおりである。令和３年３月１３日の土曜日１３時３０分からは一とぴあ中郷のホールということで、前回の意見交換会と同様、パワーポイントを使用した報告となる。広さ的にも３密を確保できるホールで行うことで予定させていただいた。３月に入れば少し暖かくなると思うが、ホールは寒いので暖をとれるような対策をお願いしたい。

進行は前回の意見交換会と同じ高橋副会長でお願いします。

報告から事例発表まで会長ということだが、１人で行うのもどうかと思うので、役割分担をして行いたい。協議会の役割や活動内容については私が説明する。

事例発表は、事務局案ではコロナ対策として内容を変更して実施した良い例となるということで中郷商工会、スキーの関係で中学生が優秀な成績を収めたということもあり中郷小中学校スキー部保護者を候補としている。できれば子ども達にも来てもらえばいいのかなと思っている。皆さんの方で違う団体の方がいいという意見はないか。

意見がないので、この２団体にお願いしますこととする。

令和３年度の地域活動支援事業については、事務局より説明をするということだが、これについても私の方で一言PRというか気軽に手上げできるような内容を考えたいと思っている。

自主的審議事項の「未来の子ども達がいつまでも住み続けたいまちづくり」をテーマとした各種事業については、前回の意見交換会の資料を使いながら、陸川（陽）委員、村越委員、岡田委員で説明願いたい。

意見交換は、高橋副会長の進行でお願いします。事務局から案も出ていたが、いろんな課題について皆さんから意見を吸い上げる形でいきたいと思う。当日までに打ち合わせをしながら準備していく。

活動報告会の終了時間を午後３時１０分とした。コロナ禍の関係で時間も制限しな

ければいけない部分もあるが協力願いたい。

最後に勉強会については、毎年活動報告会の後に行っていたが、長時間になることを避けるため、4月以降に再設定したいがいかがか。内容については去年行う予定だった「移住促進」とする。

【高橋（達）委員】

日を改めて行うのはいいが、早い方がいい。早く勉強して、活動に繋げていきたい。空き家のトラブルもあったので、空き家も含めてもいいのではないかと。

【竹内（昭）委員】

3月13日にはこだわらない。5月になると地域活動支援事業が出てくるので、4月中に行うか、落ち着いてから行うかである。

【竹内（靖）会長】

勉強会については、別日に日程調整させていただき、13日は実施しないこととする。毎月の協議会と一緒に行うのは厳しいと思われるので、講師の都合も含めて日程調整させていただく。内容は「移住促進」とする。

【竹内（靖）会長】

特になければ、協議事項（3）令和2年度中郷区地域協議会活動報告会については、これで閉じることとする。

事務局他に何かあるか。

【内田班長】

トキ鉄の運行状況については、1月7日からの大雪に伴い、前もって事務所へ運休の情報提供があったものについては、防災行政無線放送でお知らせした。今後も計画的な運休については放送するが、突発的なものについては時間的に間に合わず放送できない。そのため、昨年3月に時間外連絡先として全戸配布した一覧表の中にもえちごトキめき鉄道の連絡先を記載してあるが、再度、1月25日号の事務所だよりにえちごトキめき鉄道の運行情報の確認方法を掲載したので確認願いたい。ホームページを見れない人達については、直江津駅に電話して、情報を取っていただく形になる。

この他に、二本木駅前の横断歩道については、現在、公安委員会と調整中である。

【田村主事】

令和2年度地域活動支援事業の変更について、当初募集で採択された雪郷岡沢チームの中郷スノーフェスト事業について変更の相談があったので報告する。雪郷岡沢チ

ームは、一昨年度と同様の規模でのスノーフェスト開催を予定して、地域活動支援事業で提案され採択されたが、コロナ禍により参集人数を絞るため、徒歩でイベント会場まで来ることができる方限定で開催することとなった。しかし、徒歩で来ることができるのは周辺に住んでいる方限定となるため、当日参加できなかった方のためにスノーラフティングを疑似体験できるVR映像の撮影のための費用に充てたいとの申し出があった。支出科目の変更のみとなるため、軽微な変更と捉え、地域協議会での審議はせず事務局で変更の対応をする。

【竹内（靖）会長】

委員の皆さんから、何かあるか。

【陸川（昇）委員】

地域活動支援事業の関係だが、募集要項に事業の実施の際にはコロナ対策を計上するように追記されたが、提案団体は何をしたらいいのか迷ってしまうので、「こんな場合はこの様な対策が必要」とか明示したほうがいいのではないか。

【名倉所長】

国や県で示されているものがあるので、まとめた形で作成する。

【高橋（達）委員】

今回の豪雪で合併前上越市ではたくさんの苦情が寄せられたと聞いている。4月からガス水道局中郷区営業所が板倉に統合されるが、今回の豪雪時、「統合して本当に大丈夫なのか」との話が地域の声としてあった。板倉に行くのは決まっているが、活動報告会の一番最後にもう一度、説明の機会をガス水道局に与えてほしい。

【竹内（靖）会長】

高橋委員から話を聞き、ガス水道局の川久保所長と話をした。話の内訳としては、今、中郷に事務所があって在駐している職員がたまたま地元の間人なので、区民は緊急時にはすぐに対応してくれるというような錯覚をしてしまう。地元を熟知している職員がいない場合もある。そういう面を考慮すると集約した組織の中で各区の対応を習得し対応していくことが一番のサービスとなるものだと思う。この辺については我々地域協議会もPRするべきで反省するところだが、既に、そういう組織作りに向かって進んでいるのでご理解をいただきたい。また、この活動報告会の趣旨からして、その様な話はズレてしまうので、活動報告会での説明会は受けられない。説明不足があれば町内会へ所長と一緒に説明に行ってもよい。1区民として言葉を繋げていきたいと思って

いる。

【松原委員】

二本木駅の駅舎に雪が積もって危険なので入らないでという表示がされていた。なぜ、そうなる前に除雪をしないのか。トキ鉄に早期対応するように要望してほしい。

【陸川（陽）委員】

国道18号の信号が荒天になると大型車が止まって動かなくならないように点滅となる。点滅の状態で交差点を横断しようとするすると雪の壁があり車がきているかどうかわからないため非常に危険な状況である。ぜひ国交省へ要望してほしい。（野林の交差点と二本木の交差点の2か所）

【名倉所長】

点滅については、事故防止のため行っているのでもやむを得ないと思うが、雪の壁については改善していくよう国交省へ要望する。

【竹内（靖）会長】

除雪に関して公道や歩道について民間人がボランティアで行っている部分が結構ある。ボランティアでやっていただく精神も有難いし、大事ではあるが、そんなところも声に出していくのも必要かと思う。

2月27日（土）に住民福祉会で空き家セミナーを開催する。「専門用語を使わない相続・後見講座」と題した講座の他、個人相談会を開催する。その他に癒やしコーナー、飲食コーナー、体験コーナーなど楽しむところもたくさんあるので、時間がある方は参加いただきたい。

【村越委員】

この春の4月の最後の土日に松ヶ峯でMSR SAKURA FES 2021を企画しているとの情報を得た。主催は、妙高サンシャインリゾート（妙高サンシャイン）である。

入場は無料、中郷の経済が活性化するようなイベントを予定している。商工会の会員には、ブースの出展等の呼びかけをしてある。また、皆さんの中で例えばワークショップが出来る団体とかを知っていたら声掛けをしてもらえばと思っている。詳細の資料が必要であれば、商工会へ問合せいただきたい。

【竹内（靖）会長】

企画も広告代理店もしっかりしたところが入っていて、中郷をPRしながら集客し

たいということで、中郷区を一つのコンテンツとして考え、盛り上げていこうという我々にとってすごく有利な話である。「未来の子ども達がいつまでも住み続けたいまちづくり」をテーマとした各種事業の一つ「縄文公園の整備」との関連性も少し付け加えながら、中郷区の魅力を県外に発信していくようなツールが出来たと思うので、皆さんと情報共有しながらやっていきたいと思う。

【高橋（京） 副会長】

この事業の今後の展開とか主催はどこか。

【村越委員】

主催は妙高サンシャインリゾートで、実際のイベント自体を企画するのはイベント会社、運営もイベント会社である。この企画に参加可能な方は、ブース出展などをするような形である。

【高橋（京） 副会長】

今後、計画がしっかり決まった段階で、いろんな形でPR活動がなされていてって当日を迎えるという形でよいか。

【村越委員】

集客とかPRも全てイベント会社が行う。

【宮川委員】

出展費については無料だが、売上のロイヤリティ3～5%を見込んでいる。

【竹内（靖） 会長】

他に発言がないため、これをもって、本日の会議を終了する。

次回の会議は、3月22日(月) 午後6時00分から、「中郷コミュニティプラザ」で行うこととする。

(終了 午後7時30分)

9 問合せ先

中郷区総合事務所 総務・地域振興グループ

TEL : 0255-74-2411 (内線 165)

E-mail : nakago-soumu.g@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。